

KTC フリーポジションレンチセット (ATE107) 取扱説明書

このたびは **KTC** フリーポジションレンチセットをお買い上げいただきありがとうございます。本製品をより安全・適切にご使用して頂くために、取扱説明書をご使用前に必ずお読み下さい。(この取扱説明書は製品と一緒に保管して下さい)

本製品は狭い場所にあるボルト・ナットの締緩作業用工具です。

取扱上の注意



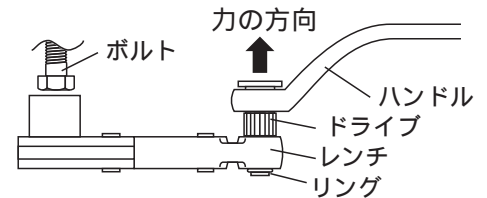
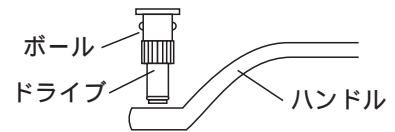
割れ、欠け、磨耗、変形等の異常が見られた場合は使用しないで下さい。
 改造しないでください。加熱、加工した場合は著しく品質の低下を招きます。
 自動車や機械等での整備作業手順については、各メーカーの整備指示書等にもとづき正しく作業して下さい。
 ハンドルやドライブ部にはセレーション加工がされています。取扱には十分注意して下さい。
 ボルトやナットがなめる様な状態では使用しないで下さい。
 ボルト締め時に過大なトルク、急激な負荷での使用は製品やボルトの破損につながりますので避けて下さい。
 レンチをラチェットハンドル等で延長させて使用した時、ハンドル側とリベット頭部が干渉する場合は使用しないで下さい。
 レンチにエクステンションバーや 15mm以上のソケットを使用する際はオーバートルクに注意して下さい。(推奨ソケットサイズ: 14mmまで)
 破損の原因になりますので、レンチやハンドルに衝撃を加えるなどの行為は行わないで下さい。
 破損の原因になりますので、作業環境上干渉物に接触しないと使えない場合は使用しないで下さい。
 本製品の強さは以下の設定をしております。過大トルクによる破損は保証の対象外です。

AE101-10, 12, 12S	AE101-13, 14, 15, 3R	AE101-17, 19	ドライブ
90 N・m	150 N・m	230 N・m	230 N・m

レンチ (AE101-13, 15~ 19) は別売りです。

ハンドルとドライブの連結時、ドライブの脱着が固い場合があります。これは、レンチをフリー側で使用する際にドライブのボール力でレンチを保持するため、予めボール力を強く設定しているためです。

レンチとドライブの連結時、ドライブの脱着が固い場合があります。右図の使用の際にレンチからドライブが外れないよう、ドライブとレンチをリングで固定しているためです。(ボール固定式では使用中に外れる恐れがあります。) また、嵌合精度も高めているため、一般的なボール固定式に比べてレンチの脱着は固くなっています。



使用箇所例

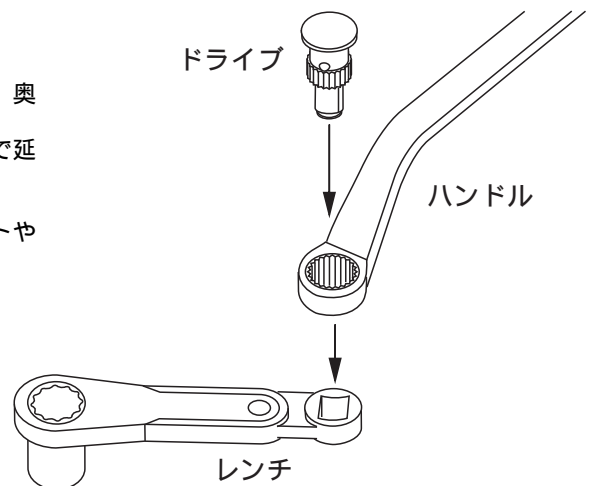
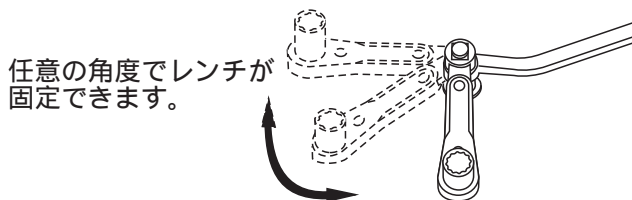
自動車エンジンマウント、マニホールド、ドライブシャフト、エンジンスターター周りの取付ボルト、オルタネーター・クーラーベルト等の取付、調整ボルト、ストラット部周りの取付ボルト、配管用フランジ、各種配管周りの固定ボルト、その他、従来のレンチ類では届かない奥まった箇所に有効です。

入組内容

名称	品番	員数	イラスト
レンチスタンダード (10mm)	AE101-10	1	
レンチスタンダード (12mm)	AE101-12	1	
レンチスタンダード (14mm)	AE101-14	1	
レンチショート (12mm)	AE101-12S	1	
レンチ (9.5sq)	AE101-3R	1	
ハンドル (オフセットタイプ)	AE102	1	
ドライブ			
ハンドル (ストレートタイプ)	AE103	1	
ドライブ			

製品特長

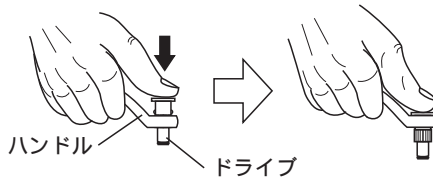
専用ハンドルとレンチをドライブで接続して使用します。
 レンチは任意の角度で固定出来ますので、通常のレンチでは届かない、奥深い場所や干渉物の多い場所のボルト・ナットの締緩が可能です。
 レンチは9.5sq差込角付きなので、スピナハンドルなどの駆動工具で延長できます。
 レンチのラチェット部送り角は15度で、細かい送りが可能です。
 レンチのラチェット部は9.5sq差込角タイプのため、ヘキサゴンビットやトルクスビットが使用可能です。



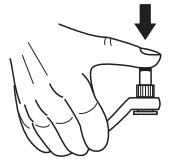
使用方法

ハンドルとドライブの脱着

取り付け：ハンドルの立ち上げ部を握り、ドライブの上面を親指で押し入れて下さい。



取り外し：ハンドルの立ち上げ部を握り、ドライブの下面を親指で押し抜いて下さい。



レンチとドライブの脱着

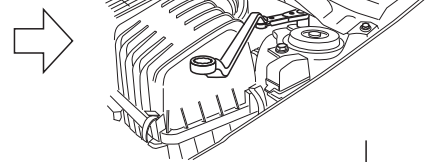
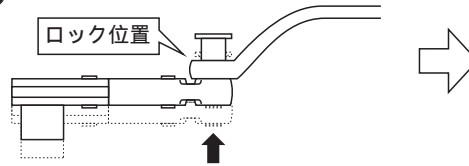
取り付け：レンチを片手で持ち、ハンドルごとドライブの上面を親指で押し入れて下さい。

取り外し：レンチを片手で持ち、親指でドライブの下面を押し、ハンドルをもう片方の手で押し下げて下さい。



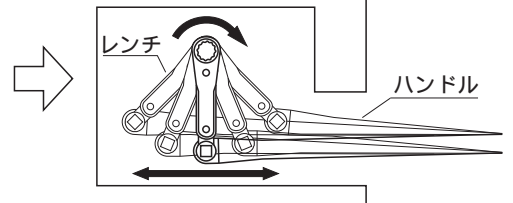
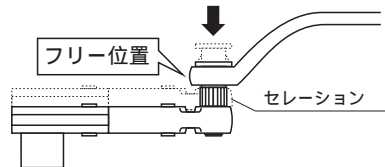
ボルト・ナットの緩締（連結部=ロック側）

レンチを任意の角度にし、ハンドルとレンチの連結部をロック位置（アダプタとハンドルのセレーションがかみ合った状態）にし、ボルト・ナットを緩締します。



早回し（連結部=フリー側）

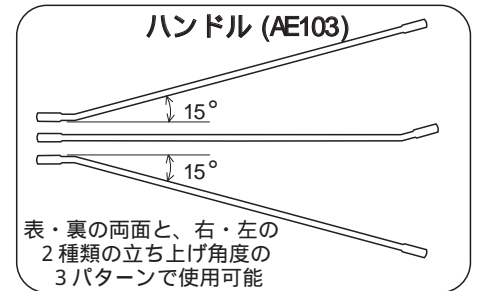
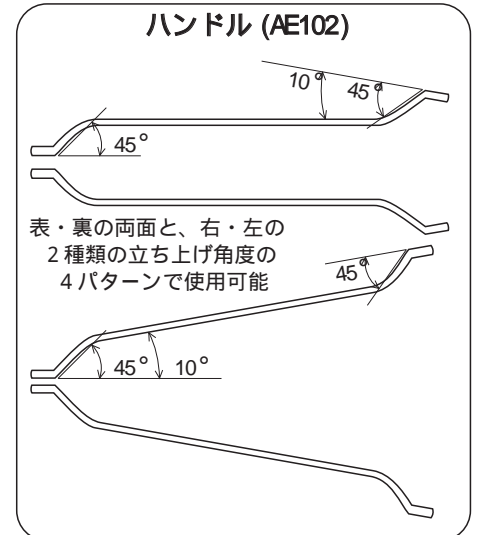
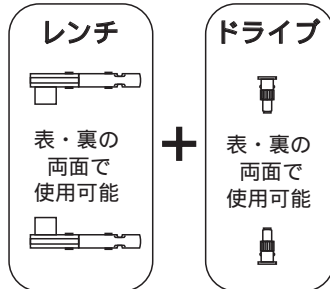
ハンドルとレンチの連結部をロック側からフリー側（セレーションがかみ合っていない状態）に切り替えると、ハンドルの押し引きによるクランク運動で早回しが可能です。



ハンドル立ち上げ角の使い分け

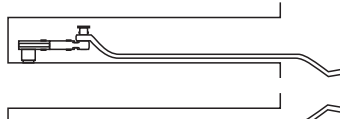
ハンドルは2種類の立ち上げ角度を持っています。また、レンチ、ドライブ、ハンドルは両面使用可能で、作業環境に応じて使い分けできます。

ハンドルからレンチとドライブを抜き、作業環境に合った組み合わせに差し替えて使用してください。

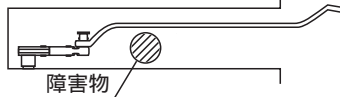


組み合わせ例

ストレートに接続して奥まった箇所を使用。(AE102)



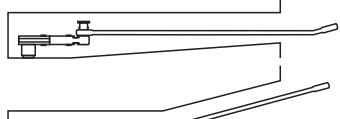
ハンドルのオフセットを利用して障害物を避ける。(AE102)



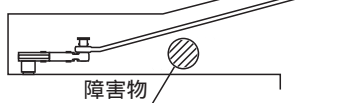
ハンドルの立ち上がり角度を利用して斜めから使用。(AE102)



ストレートに接続して奥まった箇所を使用。(AE103)



ハンドルの立ち上がり角度を利用して斜めから使用。(AE103)



製造国：日本国 製造業者の名称・所在地：京都機械工具株式会社 〒613-003京都府久世郡久御山町佐山新開地 128

URL <http://www.kyototool.co.jp/>

本製品の問い合わせは、お客様相談室又は最寄りの下記営業所までお寄せ下さい。

お客様相談室
TEL/ 0774-46-4159
FAX/ 0074-46-4359
Email/ support@kyototool.co.jp

支店 TEL/ 東京 03(3752)2261/ 名古屋 052(882)6671/ 近畿 0774(46)3711
営業所 TEL/ 札幌 011(824)0765/ 仙台 022(231)6322/ 広島 082(273)0202/ 福岡 092(441)5637
出張所 TEL/ 四国 087(885)8494

No.T53151-1.KTC